

地震や洪水などの大規模災害で発生した「ごみ」ってどうすればいいの？

ポイント① 大規模災害が起きたら

大規模災害が発生した場合は、**発災から24時間～3日以内を目途に、市から具体的なごみの分別方法や排出方法について、お知らせする予定です。**
市民の皆さんも、日ごろから災害時のごみの出し方について、知っておいてください。

ポイント② 災害ごみってどんなごみなのか知っておこう

地震や洪水などの大規模な災害が起こると、壊れた家具や家電、畳など、大量のごみが発生します。これらのごみを「災害ごみ」（正式には「災害廃棄物」）といいます。

写真出典：災害廃棄物対策フォトチャンネル（以下、同じ）



ポイント③ 災害ごみを道路上などに出さないで！

災害ごみを自宅前の道路上などに出されると、人命救助やライフライン復旧の遅れの原因となるだけでなく、ごみ収集車両の通行に支障をきたし、生活ごみが収集できないことが予想されます。

市が「災害ごみの仮置場」を案内するまで、屋内や敷地内に保管しておいてください。



ポイント④ 市のお知らせを確認して、災害ごみを出しましょう

大規模災害後の家の片付けは、市がお知らせする分別方法や排出方法などを確認して、**次のSTEP1から3の手順を参考に行ってください。**

STEP① ～第1の分別～

生活ごみと災害ごみに分けましょう



生活ごみと災害ごみをまとめて捨てたほうが早く片付けられそうですが、近くのごみ集積所に出すと道路にごみが溢れるなど、その後の処理に時間がかかってしまいます。

また、生活ごみの中には、食べ残しなどの生ごみが多く含まれているため、処理が遅れると悪臭や害虫発生の原因になる恐れがあります。

STEP② ～第2の分別～

災害ごみを適切に分けましょう



災害ごみを適切に分別しないまま仮置場へ運んでしまうと、処理に膨大な時間がかかります。東近江市では少しでも早く処理が進むよう、次のような分別を想定しています。

災害ごみの分別例 (注) 災害の種類により分別方法は変わります。

- ① 木くず
- ② 可燃物 (汚れた衣類、プラスチック類、布団類)
- ③ 不燃物 (ガラス、陶磁器、びん類)
- ④ 金属くず (金属製家具、自転車)
- ⑤ がれき類 (瓦、ブロック、レンガ、コンクリート)
- ⑥ 廃家電 (テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機、エアコン)
- ⑦ 小型家電 (電子レンジ、炊飯器、扇風機)
- ⑧ 畳、マットレス、ソファ
- ⑨ 石こうボード、スレート、サイディング
- ⑩ 危険物 (消火器、太陽光パネル、バッテリー)



木くず



可燃物



不燃物



金属くず



がれき類



廃家電 (4品目)



小型家電



畳、マットレスなど



石こうボード、スレート



危険物

STEP③ ～ごみはどこに出すの?～

生活ごみは、**地域のごみ集積所へ**
災害ごみは、**市の仮置場へ出しましょう**



仮置場のイメージ

大量に発生した災害ごみは、通常的生活ごみを出すごみ集積所とは別に、**災害ごみ専用の仮置場を被災地域に近い場所に開設し、そこへ搬入することとします。**

なお、高齢者世帯などの搬送手段がない人については、戸別収集やボランティアセンターと連携した運搬支援体制も検討します。

災害時には市民の皆さんの協力が不可欠となります。1日でも早く災害ごみを処理し、迅速な復旧・復興ができるよう、ご協力をお願いします。

災害発生時のごみ処理に関しては、市ホームページや市公式ラインなどで随時お知らせします。

また、災害ごみの処理については、『東近江市災害廃棄物処理計画』(下記 URL 参照)を確認してください。
[http://www.city.higashiomi.shiga.jp/cmsfiles/contents/0000013/13198/saigaihaikibutusyorikeikaku\(honpen\).pdf](http://www.city.higashiomi.shiga.jp/cmsfiles/contents/0000013/13198/saigaihaikibutusyorikeikaku(honpen).pdf)

問合せ先

東近江市環境部資源再生推進課
TEL. 0748-24-5636 IP. 050-5801-5636

PIONEER CITY
東近江イズム
HIGASHIOMISM

東近江市LINE
公式アカウント

